

高周波モジュール検査用治具の新製品投入および新技術開発

株式会社 ヨコオ・ディ・エス
東京都北区滝野川7-7-7
TEL : 03-3916-3141 (代表)

■要 旨

ヨコオの子会社で検査治具の通信販売会社「(株)ヨコオ・ディ・エス(略称ヨコオDS)」では、高周波モジュール検査用治具ヘッドの新モデルの市場投入開始と、新技術開発の公表をしました。

■背 景

ヨコオDSでは、電機業界で広くニーズのある検査治具を標準化して、独自の技術に裏付けされたユニークな検査治具を多様に品揃えし、「短納期」で「1個から」お客様へ「通信販売」によって供給を行う事業で業績を上げてきています。

今回市場投入を開始する新モデル及び新技術は、下記の通りです。

1. < 新モデル > 高アイソレーションモジュール検査用治具ヘッド (特許出願中)

【RFIS-10 シリーズ RFFL-10】

高アイソレーションを要求されるフィルターなどのモジュール用に、評価基板と同等レベルのアイソレーション特性を確立したテストヘッド検査治具。

従来から販売している高周波モジュール検査用治具「RFH-10B」を改良し、モジュールのRF端子へのプローブ接続とグランド端子への接続に導電性ゴムを採用した商品。

主な改良点は、次の通り。

対象モジュールのグランド部への接続に導電性ゴムを利用することにより、

- 1) プローブ使用時の点接触による微少なインダクタンス発生を無くし、不要な外部回路の形成を防いだ。
- 2) 接触面積を大幅に増やすことでRFピン間の結合を阻止し、アイソレーション強化を図った。

● 納期・価格については

◇ 納期 : 「設計3日間」 + 「製作14日(稼働日計算)」

◇ 価格 : 18万円前後/台

本年2月より市場投入を開始します。

《写 真》→
高アイソレーションモジュール検査用治具ヘッド
【RFIS-10 シリーズ RFFL-10】



2. < 新技術開発 > ノイズカットプローブ (特許出願中)

同社では、高アイソレーションモジュール検査用治具ヘッドをベースとした高周波増幅器検査用治具ヘッドを開発中であるが、検査時の増幅器の安定性確保と高周波信号のリークを抑圧することを目的として、内部に静電容量を持つ構造とした「ノイズカットプローブ」を開発した。

「ノイズカットプローブ」は両端可動プローブのチューブの外側に、内面にメッキ処理を施したセラミックチューブを同心状にとりつけたもの。

セラミックチューブの内面は被検査物に接触する探針に接続され、可動プローブチューブの外側は、プローブブロックと接続される構造となっている。

発売は、本年6月を予定しています。

発売を開始する「高アイソレーションモジュール検査用治具ヘッド」と新技術開発した「ノイズカットプローブ」の詳細は、本年1月末にヨコオDSから発行される『マイクロ波モジュール検査用治具ヘッドと各種コンポーネントの通販カタログ 2003～』に掲載されています。

《 株式会社ヨコオ・ディ・エス 》 概 要

- ・ 設 立 : 2000年2月15日
- ・ 代 表 者 : 代表取締役 牧野 正
- ・ 事業内容 : 検査用具・治具等の通信販売
- ・ 資 本 金 : 1億円 (株)ヨコオ 100%出資)
- ・ 所 在 地 : 東京都北区滝野川7-7-7 サークル伊藤ビル6F
- ・ 電話番号 : 03-3916-3141 (代)
- ・ FAX 番号 : 03-3916-3139

★本件に関するお問い合わせ先

株式会社 ヨコオ・ディ・エス
TEL : 03-3916-3141

以 上